



生活クラブ生協の介護保険事業所

さいわい

2019.春号

No.15

生活リハビリクラブ 幸 だより



生活クラブ

発行:生活リハビリクラブ幸運営会議
問い合わせ:川崎市幸区南幸町2-4-2-101

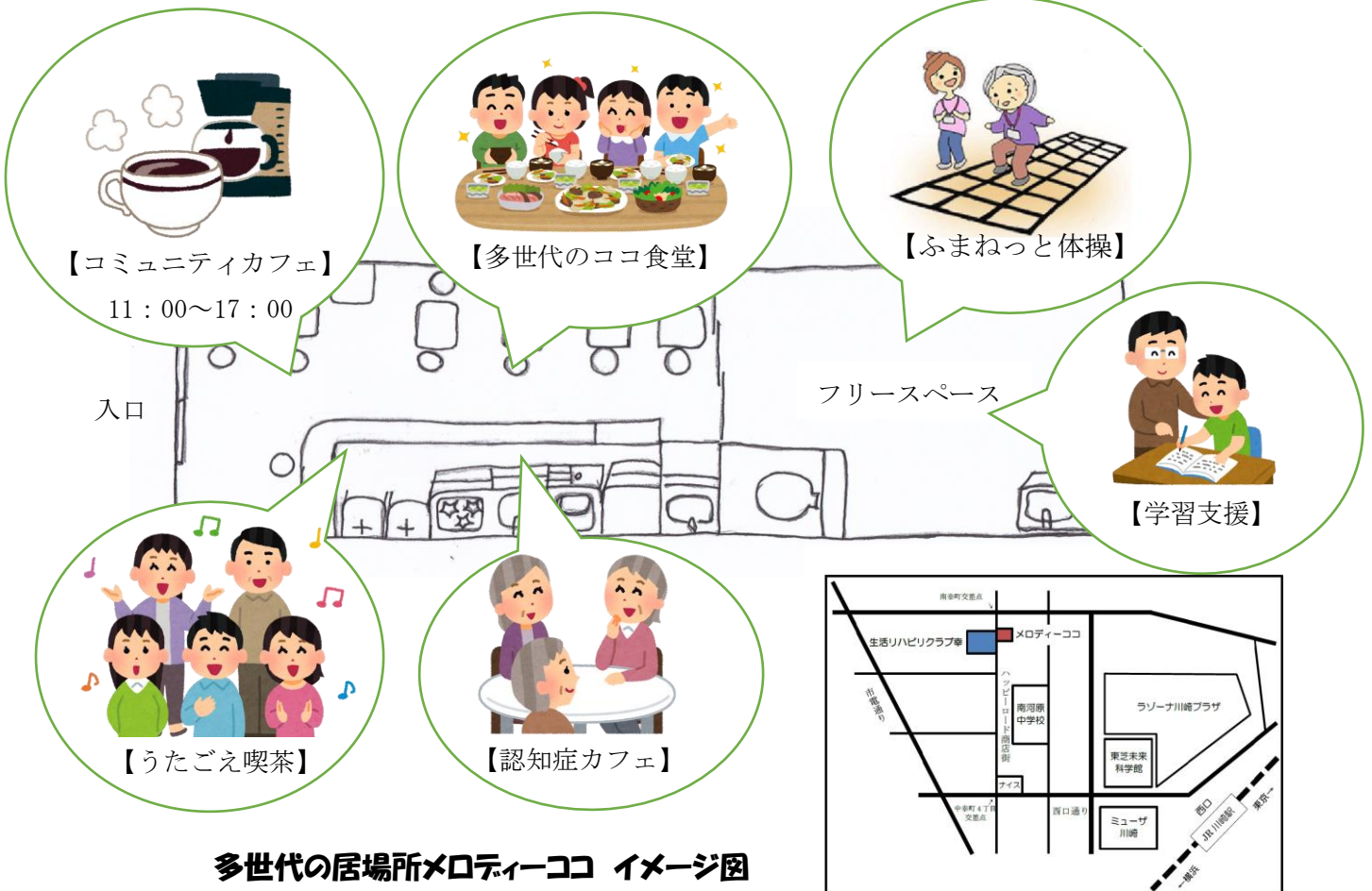
発行責任:仁藤名都子/編集責任:福岡洋子
TEL.044-556-1122 FAX.044-556-1121

コミュニティカフェ 『多世代の居場所メロディーココ』オープン!!

生活リハビリクラブ幸を運営しているワーカーズ・コレクティブメロディーが、リハビリクラブの向かいに、コミュニティカフェを4月22日にオープンしました。今の日本では、市民同士のつながりが希薄になり、相談相手もなく孤立・分断している人々が増えてきています。

メロディーは、シニア世代・子育て中・ケア者の方々が集う「多世代の居場所」を生み出し、人のつながりを強めながら「お互いさまのたすけあい」を拡げて行く活動をすすめます。地域住民がつながり、顔の見える関係がつけられる新たな拠点「多世代の居場所メロディーココ」を開設し、生活クラブ組合員や地域のみなさんと運営していきます。ココの活動に関わってくださるボランティアも募集しています。

生活リハビリクラブ幸同様、メロディーココをどうぞよろしくお願ひします。



多世代の居場所メロディーココ イメージ図



居場所見学会

幸運な会議では、メロディーココの常設に伴い、居場所やまちづくりを進めている場所へ見学に行きました。運営のしくみや工夫を伺って、今後のメロディーココの運営や活動のヒントをもらいました。

メサ・グランデ



武蔵新城駅すぐの場所にメサ・グランデはありました。外には近くの農家さんが育てた低農薬などの野菜が並び八百屋さんのよう。室内は大きなテーブルという意味がある「メサ・グランデ」の名前通り大きなテーブルが3つ。カフェ利用者は相席することも多いそう。壁には外国製のボードゲームがオシャレに並び、入り口横にはきなりっこが販売されていました。メサグランデはNPO法人ぐらす・かわさきが中心となり食に関わる色々な事業を行なっていました。小さくても頑張っている農家さんの野菜の販売。その野菜を利用したカフェ運営。障がいのある人の働き場所・居場所としてのカフェ。

他にもボードゲーム愛好者の集会場所、子ども食堂、学習支援の場、レンタルキッチンとして地域の方たちに活用されているそうです。ただここまで来るには色々なご苦労があったそうで、代表の方が商店街の集まりに顔を出し様々なお手伝いを地道にしてきたとのことでした。「食」というテーマを持った面白いコミュニティカフェでした。

反町カフェぽらん



街カフェ大倉山ミエル



大倉山駅の閑静な住宅街に「街カフェ大倉山ミエル」はありました。大きな看板などはない、可愛いらしい外観。以前はギャラリーだった建物は内装も趣があり、たくさんのチラシを除いては普通のオシャレなカフェでした。代表の鈴木智香子さんから立ち上げ当初から今の形になるまでの歴史やご苦労を伺いました。人手不足だったこと。資金繰りのこと。助成金のこと。街の人たちとの関わり方。今までやってきたことやこれからやりたいこと。ミエルさんではキッチンのリフォームを自分たちで行ったり、奥のスタッフルームの一部を他の横浜市保険福祉局から認定を受けている方に貸し出すなどして出費を抑える工夫をしていました。また、週に1回車を巡回させていたのですが、これからはそれを別のNPOと協力してやって行きたいとおっしゃっていました。子ども食堂や認知症カフェなどは常連客も多いそうで地域に根付いた素敵なカフェでした。

横浜市営地下鉄三ツ沢下町と東急東横線反町の間にぽらんがあります。NPO法人ワーカーズ・コレクティブ協会が昨年11月にオープンしたコミュニティカフェです。協会の一色さんに就労支援から居場所づくりへの経緯や、ぽらんでの就労準備講座や高齢者向けの介護予防教室のお話を伺い、自慢のランチをいただきました。



生活リハビリクラブ幸運営会議 2019 年度方針

生活リハビリクラブ幸としては、介護保険の3事業を、ワーカーズ・コレクティブメロディーとしては、独自の生活支援、子育て支援、川崎市産前・産後家庭ヘルパー派遣事業をしています。幸運営会議は、生活リハビリクラブ幸がある幸区と近隣の川崎区・中原区の各コモンの組合員、ワーカーズ・コレクティブメロディー、戸手生活館運営会議、かわさき生活クラブ理事会、生活クラブ神奈川からの代表が参加しています。生活リハビリクラブ幸を地域の多世代交流の場や参加型福祉の拠点として、広げる活動に取り組んでいます。

2019年度の活動テーマは、「つながる・ひろがる・かがやく 生活リハビリクラブ幸」です。

ワーカーズ・コレクティブメロディーの多世代の居場所「メロディーココ」常設化を契機に、組合員とワーカーズ・コレクティブメロディーが連携し、地域の人が関われる場所づくりをめざします。季節ごとに交流会、幸まつり、学習会なども開催し、子どもからお年寄りまで誰でも暮らしやすい地域づくりをすすめていきます。また、毎月5のつく日は、「GO!5リハビリデー」ボランティア体験やデイサービスってどんなところ?という方も来ることができる日としています。

ぜひ気軽に参加してください。

生活リハビリ幸運営会議代表 仁藤名都子



組合員とワーカーズ交流会

6月11日(火) 10:30~12:30

生活クラブ組合員とワーカーズ・コレクティブメロディーのメンバーとの交流会を行います。内容は、デイサービス見学とボランティア体験、生活クラブの参加型福祉のお話、メロディーココでの懇談会となっています。興味のある方はお問い合わせください。

TEL 044-556-1122 担当 福岡・大石

家族介護教室開催報告



講師の武田英子さん

3月10日(日) 社会福祉法人いきいき福祉会の武田英子さんを講師にお招きし、家族介護教室「認知症について」が開催されました。認知症とは病名ではありません。脳の疾患によって起こる様々な症状(暴言・徘徊・抑うつなど)のことをいいます。

従ってこうした症状ばかり見るのではなく、周りの人がその行動の原因を考えてあげることが重要です。

そして早目に検査をし、正しい治療を受けることが必要です。そのことによって患者自身が自分の状態を把握し、生活の工夫をしたり気を付けたりしながら症状をなるべく進ませずに過ごしていくことも可能なのです。病院だけでなく、地域での様々な相談窓口を上手に利用しながら、介護を担う家族にとっても認知症を正しく理解し、サポートしていくことが大切です。

かわさきコモンズ 山田慶子



バスハイクボランティア募集



日程 : 6月9日(日)
場所 : 東京スカイツリー
昼食 : ソラマチ 31F「國見」
参加費 : 4,600円
申込み : TEL 044-556-1122
生活リハビリクラブ幸



デイサービスの利用者を対象に介護保険外事業として日帰りバスハイクを行っています。参加される利用者の方に付き添ってくださるボランティアの方を募集します。事前に利用者の方との顔合わせや車椅子等の説明もしますので、安心してご参加ください。

介護一口メモ

会話を楽しんで
脳の健康アップ

会話は一方的に話すのではなく、相手の話に耳を傾けてお互いに楽しむことが大切です。話の内容を理解し、上手くコミュニケーションを取ること、脳が働き認知症予防にも繋がります。上手く話そうとは思わないで、思ったことをどんどん言葉に出して会話を楽しみましょう。

さあ、今日は誰と話そうかなと心づもりも楽しいです。



通所管理者 大石美智恵

編集後記

新しい元号「令和」の発表を祝うように、桜が長く楽しめました。桜の木の下で写真を取っている姿が、あちこちで見られました。春ですね。メロディーココも春オープンしました！新しい私たちの場所。楽しい (たま)

事業内容

デイサービス (通所介護) 事業	介護や支援の必要な高齢者の方に、送迎つきで、昼食・入浴・趣味の活動等を通じて、楽しく過ごしていただきます。(月~土)	
居宅介護支援事業	介護保険の申請代行やケアプランの作成、サービスの調整・手配をします。	
ホームヘルパー派遣 (訪問介護) 事業	ホームヘルパーがご自宅を訪問し、食事・排泄などの家事や介護等の日常生活の援助を行います。	
川崎市 要介護者ヘルパー派遣事業	介護保険の給付サービスだけでは生活が難しい高齢者のお宅をホームヘルパーが訪問し、家事等の生活援助サービスを行います。 (利用には申請が必要ですので詳しくはお問い合わせください)	
W.Co メロディー 独自事業	生活支援 サービス事業	手助けを必要とされている方にサービスを提供します。例えば、お年より・障がいを持つ方・病弱な方のための付き添い、通院介助等。また、保育園の送迎や産前産後のお手伝いの育児支援など。まずはご相談ください。 *介護保険など公的サービス以外 *川崎市産前・産後家庭支援ヘルパー派遣事業 Tel&fax 044-533-8308 URL http://wco-melody.com/ e-mail wco-melody@guitar.ocn.ne.jp
	多世代の居場所 メロディーココ	子どもからシニアまで、多世代が集えるコミュニティカフェです。 顔のみえる関係をつくり「おたがいさまのたすけあい」をひろげます。

*ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)とは：地域に暮らす人たちが、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、自分たちで出資し経営し労働を担う働き方の組織です。

*W.Coメロディー：参加型福祉の趣旨に賛同した地域の人々が、自主的にワーカーズ・コレクティブ メロディーを組織し、日常のワークを担っています。